

## ソフトバンクの基地局に再生可能エネルギーを供給

ソフトバンク株式会社の子会社で小売電気事業を行う SB パワー株式会社（以下「SB パワー」）は、化石燃料由来の電力ではないことを証明する「非化石証書」を活用して、ソフトバンク株式会社（以下「ソフトバンク」）の全国の携帯電話基地局<sup>※1</sup>（以下「基地局」）に、再生可能エネルギーの供給<sup>※2</sup>を2020年9月から順次開始します。SB パワーが非化石証書を活用して再生可能エネルギーを供給するのは、今回が初めてです。

基地局で使用する電力は、ソフトバンクが使用する全電力の半分以上を占めており、このたび SB パワーが小売電気事業者として再生可能エネルギーを供給することにより、CO2 排出量を削減して環境負荷低減に貢献します。SB パワーは、基地局に限らず、さまざまなお客さまに対して再生可能エネルギーの供給や、独自の AI（人工知能）技術を生かした省エネサービスなどの提供を行い、環境負荷の低減を実現する事業を今後も積極的に推進します。ソフトバンクは、SDGs の取り組み<sup>※3</sup>でテクノロジーや事業を通じた気候変動への対応として、CO2 排出量の削減に向けた再生可能エネルギーの活用を宣言しており、基地局で使用する電力の再生可能エネルギーへのシフト目標を定めています。

目標達成年度	再生可能エネルギーの導入目標
2020 年度	全基地局電力量の 30%以上
2021 年度	全基地局電力量の 50%以上
2022 年度	全基地局電力量の 70%以上

基地局で使用する電力の再生可能エネルギーへのシフト目標

SB パワーとソフトバンクは、SDGs への取り組みを強化することで、社会や人々の課題を解決し、SDGs が目指す持続可能な社会の実現に貢献していきます。

※1 2020年3月末時点で、約23万カ所。

※2 基地局へ供給する電力に、再生可能エネルギー指定の非化石証書を組み合わせることで、再生可能エネルギーの供給を実質的に実現します。

※3 ソフトバンクのSDGsの取り組みは、こちらをご覧ください。

- SoftBank およびソフトバンクの名称、ロゴは、日本国およびその他の国におけるソフトバンクグループ株式会社の登録商標または商標です。
- その他、このプレスリリースに記載されている会社名および製品・サービス名は、各社の登録商標または商標です。